

## 青森県行財政改革行動計画の進捗状況等について

## 1 進捗状況

現時点の進捗状況は、実施項目 213 件（令和 2 年度実績より 16 件増）に着手しており、59 件（令和 2 年度実績より 19 件増）が完了するなど、順調に取り組んでいる。

(件)

区 分	実施項目	うち	うち	うち	
		完了	取組継続中	未着手	
令和4年度実績(見込)	213	59	154	0	
内 訳	I 業務改革	96	49	47	0
	II 連携・協働	55	10	45	0
	III 行財政基盤	62	0	62	0
(参考)令和2年度実績	197	40	157	0	

## 2 令和 4 年度（見込）までの主な取組状況

## 《 I 業務改革 》

## ○青森県庁版 BPR の実施（重点テーマ）

- ・令和元年度～3 年度に着手した合計 46 業務について、RPA や AI-OCR といった ICT の活用を含め順次改革を進めた。また、令和 4 年度においては、電子決裁機能付き文書管理システムの導入など、5 業務に着手予定である。(P1)

## ○県民の利便性向上に資する改善の推進

- ・行政サービスの質の向上及び効率的な事務処理を推進するため、押印の見直しに向け、条例、規則、要綱等を改正した。(P6)
- ・納税者サービスの向上等を図るため、電子マネー収納、インターネットバンキング収納を導入した。(P7)

## ○業務量の適正化

- ・「省エネルギー等取組方針」に係る業務のうち、業務ごとに個別に集計しているエネルギー使用量について、業務工程を見直し、共通部分の新様式の運用を開始した。(P9)
- ・物品集中調達等に係る事務処理について、指名競争見積りを非入札形式に変更した。(P11)

## ○ICT 活用による業務効率化

- ・各種会議・研修等のオンライン開催に対応するため、インターネット専用パソコンや大型ディスプレイを導入するなど、庁内のオンライン会議等の環境整備を実施した。(P15)

## ○内部統制体制の構築

- ・令和2年度及び令和3年度青森県内部統制評価報告書を作成し、議会へ提出した。(P19)

## ○リスクマネジメントの強化

- ・鳥インフルエンザ等の防疫業務について、これまでの鳥インフルエンザの防疫対応を踏まえて対策マニュアルの見直しを行うとともに、豚熱及び鳥インフルエンザ発生時の防疫演習を実施した。(P22)
- ・令和3年8月の大雨や凶上訓練の結果を踏まえ、災害対策本部運営マニュアルを改善した。(P24)

## 《Ⅱ 連携・協働》

### ○広報広聴の充実

- ・新型コロナウイルス感染症に関する各種情報の提供・発信を優先しつつ、「経済を回す仕組み」の再起動に係る取組や各部局の重要政策等についても、各広報媒体を活用し広報を展開した。(P26)

### ○指定管理者制度の活用推進・運用改善

- ・青森県営駐車場及び青森県営柳町駐車場について、PFI法に基づく事業として選定された指定管理者が管理する施設に対し、モニタリングを実施した。(P33)

### ○大学等との連携

- ・若者等の県内定着・還流促進を図るため、「あおり若者定着奨学金返還支援制度」を創設し、制度の活用を希望する若者と企業の募集を開始。(P36)

### ○市町村との連携の推進

- ・市町村の業務改革促進について、小規模団体におけるRPAの効果検証のため、7団体を抽出し、モデル事業を実施した。(P39)

### ○事務権限移譲の推進

- ・農地等の賃貸借の解約等に関する事務について、令和4年4月から野辺地町へ権限移譲した。(P47)
- ・都市計画法に基づく開発行為の許可に関する事務について、令和4年4月から蓬田村へ権限委譲した。(P48)

## 《Ⅲ 行財政基盤》

### ○職員の能力開発・能力向上

- ・社会情勢の変化を踏まえ、ICT人材育成研修を実施した。(P55)
- ・令和5年度からの定年引上げのため、関係条例等を整備した。(P58)

### ○財政健全化の推進

- ・令和4年度当初予算において、財源不足額（基金取崩額）を前年度と同額（ゼロ）とし、収支均衡型の財政運営を継続した。(P77)

### ○公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進

- ・県有建築物に関する事務について、営繕業務を財産管理課へ集約し、相談窓口を一本化した。(P84)

### ○公共建築物の長寿命化等の推進

- ・警察本部庁舎等の長寿命化を図るため、引き続き警察本部庁舎改修工事を実施した。(P89)